

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2017年6月19日から2020年11月30日までにモルヒネ内服剤またはヒドロモルフォン内服剤を処方された方			
②研究課題名	モルヒネ内服剤およびヒドロモルフォン内服剤の投与時におけるせん妄発現率の比較検討			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2022 年 3 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	田中 大智	所属	静岡がんセンター 薬剤部
⑥当院の研究代表者	氏名	田中 大智	所属	静岡がんセンター 薬剤部
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	オピオイド(代表的なものにモルヒネ、フェンタニル、ヒドロモルフォンなどがあります)はがん疼痛に有効な薬剤であるため、緩和ケアで広く用いられています。しかし、オピオイドは様々な副作用を発現させる可能性があり、そのコントロールは重要です。中でもせん妄に対しては、未だその予防法やせん妄発現リスクが明らかとなっておりません。これまでの研究において、モルヒネと比較しフェンタニルはオピオイド初回投与時のせん妄発現率が有意に低いことが示されました。しかし、2017年に本邦で使用可能となったヒドロモルフォンのせん妄発現率は未だ明らかとなっておりません。そこで、本研究ではモルヒネとヒドロモルフォンのせん妄発現率の比較を行います。			
⑨方法	カルテからせん妄の発現の有無とせん妄に影響を与える因子を年齢、性別、PS、脳腫瘍・脳転移の有無、中枢性疾患の有無、認知症の有無、アルコール既往歴の有無、腎機能障害の有無、肝機能障害の有無とし、各群の比較検討を行います。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日		2021 年 1 月 21 日	
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長